

精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた課題と取組の状況

**【特徴(強み)】**  
 広島市精神障害者地域移行支援事業(H21～H24)で培ったノウハウを持った精神科病院及び地域活動支援センター I 型等が地域に存在する。

課題	課題に解決に向けた取組状況	取組の成果
精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築に係る本市の現状分析、課題の抽出、目標の明確化ができておらず、事業方針を定められていない。	精神障害者に係る各種統計資料及び実態調査資料等による本市の現状分析、課題の抽出、目標の明確化を今後行い、事業方針をこれから定めていく。	今は成果を得られていない。
市内の各区(8区)保健センターを中心とした事業展開の在り方を検討しているが、現状や課題を当事者間で共有しつつ、目標に向けた取組みを行う体制が構築できていない。	まずは各区の話し合いの場を構築し、そこで抽出された地域課題に基づき、全市で喫緊の対応が必要な事項の洗い出しや具体的な取組みの検討を行うためのボトムアップ体制を今後構築していく。	今は成果を得られていない。

課題解決の達成度を測る指標	現状値 (現時点)※	目標値 (令和元年度末)	達成状況の見込み(評価)
①全市的な地域課題の共有と課題解決のための目標設定	0	0	令和2年度以降に達成の見込み
②各区の話し合いの場の構築とそこでの意見を吸い上げるボトムアップ体制の構築	0	0	令和2年度以降に達成の見込み

※現時点の値が分かれば記入して下さい。分からない場合は、年度当初の値で構いません。

●指標設定が困難な場合は、代替指標や定性的な文言でも構いません。